

中央区 chuouku syakyo dayori

社協だより

No. **18**
2014年6月10日



入舟小学校区で開催されている「しもまちお互いさまランチ」詳細は4ページをご覧ください。



中央区社協 平成26年度新規事業のご紹介

ボランティア・市民活動センター
サマー・チャレンジボランティア2014 都市型☆子育てサロン
夏休み避暑スペース“さわさわ” 古町型☆子育てサロン“ぴよんぴよん”

地域福祉最前線

地区社会福祉協議会活動紹介
鳥屋野地区社会福祉協議会 中央区発 企業の地域社会貢献活動
株式会社 シルバーホテル

介護サービス事業所紹介 障がい者訪問介護センター

報告 平成25年度 事業報告・決算 平成26年度 事業計画・予算
たすけあいのまちづくりシンポジウム

～平成26年度 会費の協力と会員加入のお願い～

社会福祉協議会は、皆様からご支援いただき会費を地域の福祉活動に活用しています。今年度も、多くの皆様からのご参加とご協力をお願いします。

一般会員	特別会員	賛助会員
1世帯 400円	福祉施設・福祉団体 2,000円	企業5,000円(一口) 団体2,000円(一口)

平成25年度 (中央区) 一般会費の総額 **14,129,385円** 賛助会費の総額 **993,000円** (企業・団体・個人 156件) ご協力ありがとうございました。

平成26年度

中央区社会福祉協議会の新規事業のご紹介

地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

地域・区社会福祉協議会・区役所が一体となって、地域全体の生活課題を解決できるよう取り組みます。

一人ひとりがお互いにささえあい、たすけあい、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目標に活動していきます!

第2次中央区オアシスプランの策定

地域福祉計画・地域福祉活動計画を推進するための中央区社協の取り組みを示します。

緊急時における地域・薬剤師会との連携

薬剤師会と連携し、救急車を呼ぶなど「もしも…」の時に役立つ「緊急医療情報キット」の中に入れる「お薬カード」をしもまち地域の利用者へ配布します。

介護者支援事業

介護者の社会的孤立を防ぐことを目的に、介護疲れの解消と介護に関する様々な知識と情報を得る場として、「介護のつどい」を定期的に開催します。



ボランティア・市民活動センター（ボラセン）

サマー・チャレンジボランティア2014

サマー・チャレンジボランティア2014 ～8月はボランティア活動月間です!!～

学生のみなさん!チャレンジしませんか?活動メニューの中から、やってみたい内容を自分で選び活動できます。



〈参加対象〉中学生・高校生・大学生・専門学校生
〈期間〉7月26日(土)～8月24日(日)
※開校式7月26日(土)、閉校式8月24日(日)
会場:新潟市総合福祉会館

〈参加費〉200円 ※別途ボランティア活動保険料 300円必要
〈活動先〉中央区内の福祉施設等
〈申込受付〉7月25日(金)まで

フリースペース

夏休み避暑スペース“さわさわ”

夏休み期間小・中学生のフリースペースとして開放します。学習スペースを利用し、お友達等と一緒に過ごしませんか? 期間中は工作やイベント等を週一回おこないます!

〈期間〉7月28日(月)～8月29日(金)
※土・日・祝日はお休み
9時～16時
(時間内は出入り自由)

〈会場〉中央区社会福祉協議会 交流スペース



子育て支援

子育てサロン ※事前申込みは不要です。直接会場へお越しください。

“プログラムなしの自由な遊び場”として、万代で月2回、古町で月1回開催しています。

都市型☆子育てサロン

〈日時〉毎月第1火曜日、第3金曜日 10時～12時
〈会場〉新潟市総合福祉会館
〈参加費〉親子1組100円



古町型☆子育てサロン “ぴょんぴょん”

〈日時〉毎月第1金曜日 10時～12時
〈会場〉中央区社会福祉協議会 交流スペース
〈参加費〉親子1組100円

鳥屋野地区社会福祉協議会

リラクゾート ホテル 万代シルバーホテル

中央区にはより良くきめ細やかな住民の主体的な福祉活動が活性化するよう、25の地区社会福祉協議会が組織され、地域の特色や地域性に応じた様々な活動を行っています。その一部を紹介します。

鳥屋野地区は、宅地造成による新しい街(仮称 陽街)ができ、新しい入居世帯と子どもが増え、保育園、幼稚園、小学校、中学校不足が懸念されている現状です。全国的な少子高齢化、人口減とは逆の状況にあります。この現状の中、既住居者と新入居者とのコミュニケーションづくりと、多世代交流が最重要と考え、交流の場(ハード)作りと参加しやすい環境(ソフト)作りを心掛けてきました。その交流から自助、近所、共助精神が生まれると確信しています。

今まで校区最大のイベントとして平成大運動会を実施していましたが、年々参加者も減り、室内運動会化し、本来の目的である多世代交流の場でなくなりました。そこで昨年コミュニティ協議会、スポーツ振興会、小学校PTA共催により、実行委員会を立ち上げ『とやのふれあい祭』を開催しました。

体育館を使って小・中学生の総踊りや軽音楽の発表、地元民謡の会の踊り、自治会選抜カラオケ大会、教室を使って、お化け屋敷やゲーム、オリジナル名刺づくり、イスづくり、バルーンアート、食品販売、豚汁振る舞い等、多世代の方々が参加しやすいイベントを用意し、約1,500人の参加で大盛況でした。今年も昨年の反省点を改善し、開催準備をしています。

鳥屋野地区社会福祉協議会は鳥屋野小学校区コミュニティ協議会の一部門組織として、鳥屋野地区民生委員児童委員協議会及び日赤鳥屋野校区分団と協力して「誰もが安心して暮らすことのできる明るく元気なまちづくり」の実現を目指して活動しております。

鳥屋野校区コミ協活動への協力

- とやのふれあい祭への参加
- 自主防災訓練への724名参加(小学生、中学生の積極参加)
- 緊急医療情報キットの配布(災害時要援護者400名)

自治会活動への協力

- 夏祭り盆踊り大会
- バーベキュー大会
- バス遠足
- 歳末餅つき大会
- 節分お楽しみ会
- えんがわの会(毎月)
- 公園の清掃と草取り(年2回)



これからもコミ協と一体となり頑張っていきます!

鳥屋野地区社会福祉協議会
会長 大石富夫さん



私たちがができることと言えば、食の安全・安心、そしておいしい食事を皆さまに提供することです。これは創業以来ずっと変わらない心です。地産地消はもちろん、新潟で採れたものをよりおいしく提供することに重きを置いて日々努力しております。

また、昭和の終わりから今まで30年ほどにわたり続けている活動があります。障がい者授産施設で開催されるクリスマスパーティーの料理提供です。古くから関わりのある施設にて行っている活動ですが、施設の方に喜んでもらうことはもちろん、私たちホテルのためにも続けています。“障がいのある方も高齢の方も自分の料理を自分で口にする”ということをコックが改めて考える機会となります。召し上がる方においしく楽しく食事をさせていただくためには調理に工夫が必要であることを学び、その課題を解決していきます。このようにして当ホテルでは食事に工夫が必要な方への対応が柔軟にできるようになりました。地域の方と交流することで学び、それを地域にお返しすることこそ、私たちにできる地域貢献なのではないかと考えます。

また、小・中学校のインターンシップ受け入れや高齢者向けおせちの配食なども行っています。子どもから大人まで誰からも愛されるホテルであり続けたいです。



インフォメーション

まちなか総合相談 7月講座のご案内

テーマ: 「出張! ひざ教室 再び
~好評につき、今年度もお願いしました!!~」
日 時: 7月23日(水) 13:30~15:30
講 師: 猫山宮尾病院
会 場: 中央区社会福祉協議会 交流スペース

まちなか総合相談 8月講座のご案内

テーマ: 「お金のはなし
~聞いてビックリ、知って納得 年金・税金のこと~」
日 時: 8月27日(水) 13:30~15:30
講 師: 新潟県金融広報委員会 金融広報アドバイザー
会 場: 中央区社会福祉協議会 交流スペース

にいがた元気力アップ・サポーター登録説明会のご案内

都合の良い日に一回ご参加ください
開催日: 7月17日(木)、8月21日(木)、9月18日(木)
時 間: 10:00~11:30
会 場: 中央区社会福祉協議会 交流スペース
対 象: 市内在住の65歳以上の方
持ち物: 筆記用具

介護サービス事業所紹介

障がい者訪問介護センター

障がい者訪問介護センターは主に目の不自由な方や体の不自由な方の外出を支援しているセンターです。
ガイドヘルパーは利用者様が安心して通院したり、余暇や趣味を楽しんでいただけるよう情報提供を行ったり、その方の障がいに合った支援を行えるよう毎日心がけています。

【住所】新潟市中央区八千代1-3-1新潟市総合福祉会館3F
【お問い合わせ先】☎025-248-6555



※登録ガイドヘルパー募集中。お気軽にお問い合わせください。

しもまちお互いさまランチ

表紙の写真



「よし、今日も頑張って、ランチにいらっしやっただ方の『お・も・て・な・し』をするぞ!」5月25日(日)に開催した「しもまちお互いさまランチ」のボランティアスタッフの皆さんです。

入舟小学校区で開催されている「しもまちお互いさまランチ」は、①地域の高齢者の交流の場づくり②参加呼びかけ、チケット配布等の訪問による高齢者の見守り③ボランティアスタッフ等の活動によるコミュニティ活動の基盤強化④地元サークル等の活動の場づくりを目的として、同小学校区在住の高齢者を対象として一昨年の11月から開始し、2か月に1回、北部総合コミュニティセンター等で交流しています。

一人ひとりがお互いにささえあい、たすけあい、誰もが安心して暮らせる地域づくり

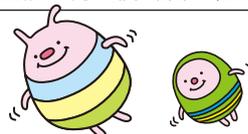
5月15日(木)、平成26年度中央区社会福祉協議会の総会を開催しました。平成25年度の事業報告及び決算、平成26年度事業計画及び予算について、原案のとおり承認されました。



【内訳】 地域福祉活動推進事業費 13,064 見守り・生活支援事業費 8,871 ボランティア・市民活動推進事業費 1,344 広報・啓発活動事業費 1,307

平成26年度重点目標

- 地域社協連絡会(地区社協)を中心とした地域福祉活動の充実
- 地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組みの強化と総合的な相談体制の充実
- ボランティア・市民活動の推進と専門機関・企業等とのネットワーク強化
- 広報・啓発活動の推進
- 組織運営の運営の充実強化



「中央区助け合いのまちづくりシンポジウム」を開催しました。(平成26年3月16日)

今年度も、誰もが安心して暮らせる地域づくりの事例を学び話し合うきっかけづくりを目的に、開催を予定しております。近くなりましたら、ご案内します。ぜひ、ご参加ください!

「だれもが安心して暮らせる助け合いのまちづくり」と題して、青陵大学の平川教授よりご講演をいただき、その後のパネルディスカッションでは、「超高齢社会における地域の助け合いについて」をテーマに同大学李助教をコーディネーターに、4名のパネラーによる実践報告とディスカッションが展開されました。

参加者からは「さっそく自分の地域でも、高齢者の見守りを検討したい」「元気な高齢者をめざし、健康づくりにも地域で取り組みたい」といった意見が寄せられました。多くの方からご参加いただき、ありがとうございました。

基調講演:「だれもが安心して暮らせる助け合いのまちづくり」 講師:新潟青陵大学福祉心理学部 教授 平川毅彦氏



パネルディスカッション(先進事例紹介)

テーマ:「超高齢社会における地域の助け合いについて」
コーディネーター:新潟青陵大学 看護福祉心理学部 福祉心理学科 助教 李在禧氏

パネラー

- 山潟地区コミュニティ協議会 事務局長 豊島直美氏
- 近江下三条通自治会 会長 渡辺春雄氏 (中央区モデル事業「山潟お互いさまネットワークプロジェクト」)
- 礎地域コミュニティ協議会 副会長 鈴木幸氏
- 新潟青陵大学 福祉心理学科4年 松本彩花氏 (中央区モデル事業「礎健康づくりプロジェクト」)
- 新潟青陵大学 福祉心理学科 助教 李在禧氏

ふれあいティールームにご参加ください!

ふれあいティールームは、家に閉じこもりがちなひとり暮らしや日中お一人になられる高齢者の方の、仲間づくりや生きがいづくりを目的として開催しています。

- ご利用いただける方: 概ね60歳以上の方のうち、以下に該当する方
・ひとり暮らしの方や高齢者だけの世帯の方 ・家族と同居でも日中ひとりになる方
- 開催時間: 午前10時~午後2時 ●利用料: 1回200円
- 内容: 簡単な運動、簡単な手作りや創作活動、レクリエーション、茶話会、外出・遠足等
<お問合せ> ☎210-8720 中央区社会福祉協議会まで

名称	場所	開催日
中央ティールーム	寄居コミュニティハウス	水・木・金
東ティールーム	総合福祉会館	月・木・金
南ティールーム	南地域保健福祉センター	月・木・金

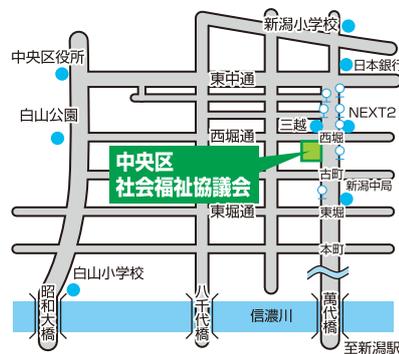
※現在、特に中央ティールームと東ティールームの、水曜日が、利用者大募集中です!

善意のご寄付をありがとうございます!

(平成26年2月14日~平成26年3月25日)

新潟中央自転車商組合 様	41,620円
勝楽寺保育園 様	14,790円
㈱エヌ・エム・アイ女池薬局 様	126,600円
㈱エヌ・エム・アイ徳口薬局 様	52,000円
㈱エヌ・エム・アイ米山薬局 様	281,500円
教育支援活動センター くみの木教室 様	11,470円
匿名 様	103,869円

新潟市内や中央区内の地域福祉の推進に、大切に活用いたします。



中央区社会福祉協議会

CHUO WARD SOCIAL WELFARE COUNCIL

〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町909番地 Co-C.G. (コシジ) 3階
Co-C.G. Building 3F, 909 Nishiborimaedori6bancho, Chuo-ku, Niigata City, Niigata 951-8062, Japan
E-mail chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

TEL 025-210-8720 FAX 025-210-8722